



令和7年度個人版ふるさと納税について

令和7年度における個人版ふるさと納税の寄附状況について報告します。

令和7年度における寄附金額の総額は、16億6千467万円、寄附件数は1万8千5件です。

令和6年度と比較すると、寄附金額は4億8千131万円の増（率にして41%の増）、寄附件数は3千378件の増（率にして23%の増）となりました。

昨年より寄附金額・寄附件数がともに伸びた要因としましては、昨年10月にポイント等の付与が全面禁止されたことにより、9月までの間に駆け込み寄附があったことが主な要因と分析しております。

令和7年度は寄附金額・件数ともに過去最高となっており、宮古空港内の広告や、イベントへの出店、SNSでの情報発信などのPR効果が表れているものと考えております。

近年は国内旅行の需要も高まっており、今年度は、宮古島市を訪れた際にふるさと納税を利用して現地での支払いができる「現地型ふるさと納税」の導入も予定しています。

本市にとってふるさと納税は貴重な財源でありますので、今後も全国の動向を注視しながら、本市へ寄附したいと思えるよう、ふるさと納税のPRや返礼品の強化など、寄附増加にむけ取り組んでまいります。

